

# 第3回徳島マリンサイエンスシンポジウム

## 気候変動に対応した漁業技術の紹介

日時

平成30年8月25日(土)10時から12時まで

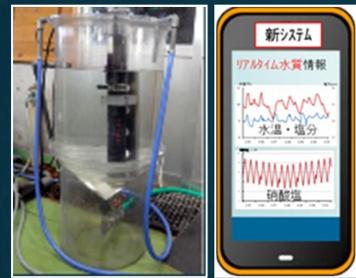
会場

徳島県水産会館  
徳島市東沖洲マリニピア沖洲

本シンポジウムは徳島県立総合大学校「まなびーあ徳島」の主催講座(2単位)及び「徳島県漁業人材育成プログラム」による研修会等に位置付けられています

**入場無料**

本シンポジウムは参加費無料でどなたでも参加いただけます。事前の参加申し込みは不要ですが、あらかじめ氏名と参加者人数を知らせていただくと助かります。



循環硝酸塩センサーとリアルタイム水質情報



徳島県が開発した単体藻場礁



マリンドローンを用いた藻場調査



県南での新たな藻類養殖の創出



ヒトエグサの陸上養殖



温度と光量を管理したワカメの室内育苗



ミリソウで育てたメガイアワビ



科技校生による水産加工品の試作

### プログラム

- リアルタイム水質情報と人工衛星水温情報の有効活用  
(徳島県 池脇義弘 上席研究員)
- 温暖化による磯焼けに対応した単体礁の開発  
(徳島県 棚田教生 研究係長)
- ドローンを活用した藻場調査技術の開発  
(阿南高専 福見淳二 准教授)
- ミリソウの養殖技術の開発  
(徳島大学 浜野龍夫 教授・岡 直宏 講師)
- ヒトエグサの養殖技術の開発  
(徳島文理大学 山本博文 准教授)
- ワカメ種苗の室内生産技術の開発  
(徳島県 多田篤司 主任研究員)
- 未利用魚の有効活用の試み  
(徳島科学技術高校 生徒)
- 総合討論

### パネル&実物展示

9:30~10:00及び12:00~12:30

主催 徳島県, 徳島大学, 阿南工業高等専門学校

申し込みなど

徳島県立農林水産総合技術支援センター水産研究課  
TEL0884-77-1251 FAX0884-77-2744 suisankenkyuuka@pref.tokushima.jp